

ハーグ条約の 日本批准望む

米国務次官補

【ワシントン古本陽
荘】キャンベル米国務
次官補(東アジア・太
平洋担当)は2日、ワ
シントン市内で記者会
見し、国際結婚が破綻
した際の子供の扱いを
定めた「ハーグ条約」
を日本が批准していな
い問題について、「グ
リントン国務長官にと
ってもホワイトハウス
にとっても非常に重要
な問題となっている。
非合法に(米国から)
子供が連れ去られてい
る状況を深く懸念して
いる」と述べ、早期の
批准を求めた。その際、
「米国の議会では、怒
りの声さえ上がってい
る」と深刻になってい
ることを強調した。